TANTOU　EC-CUBE プラグイン

導入・管理画面・店舗画面

法人検索オートフィル 使用手順書

会社名・法人番号の二つの検索方式と、管理画面の設定を、実際の画面に沿って順番に説明します。

01 認証キーで導入
02 管理画面で設定
03 会社名から検索
04 法人番号から検索

対象バージョン：1.0.0（公開準備中）
店舗画面は 1.0.0、管理画面の一部は 0.1.0 候補版の画面例です。
2026 年 9 月 30 日

はじめに

認証キーで導入する

公式ストア公開後のインストール手順

1 **動作環境を確認**
EC-CUBE と PHP の対応を確認し、ファイルとデータベースをバックアップします。

2 **導入先サイトを登録**
EC-CUBE オーナーズストアにログインし、MYページの「登録サイト」でお店を登録して、そのサイトの認証キーを確認します。

3 **認証キーを登録**
お店の管理画面で「オーナーズストア → 認証キー設定」を開き、キーを入力して「登録」を押します。

4 **購入・インストール**
公式ストアで購入し、管理画面の「プラグイン一覧」に表示された法人検索オートフィルの「インストール」を押します。

5 **有効化**
インストール後に「有効にする」または「▶」を押し、歯車アイコンから設定画面を開きます。

二つの認証情報を区別してください

EC-CUBE の「認証キー」は公式ストアからの導入・更新に使用します。国税庁の「アプリケーションID」は、インストール後の法人情報検索に使用します。

詳しい導入手順：tantou.jp/docs/ec-cube/corporate-autofill/install/

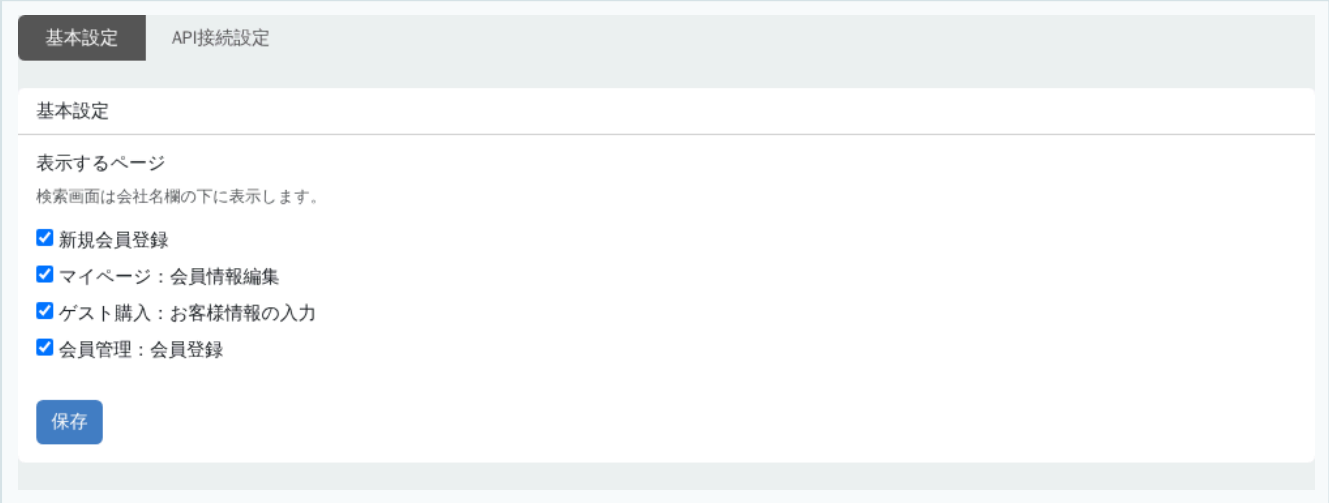
管理画面の設定　1 / 6

基本設定を開く

基本設定 → 接続方式 → 接続テスト → 保存

この画面　EC-CUBE の管理画面で「プラグイン一覧」の歯車アイコン、または「設定 → 法人検索オートフィル」を開きます。

操作　上部の「基本設定」タブを選びます。



画面例：EC-CUBE 4.3.1-p1／0.1.0 候補版。

操作後の状態　検索を表示する四つのページと「保存」が表示されます。設定画面は「基本設定」と「API接続設定」の二つのタブです。

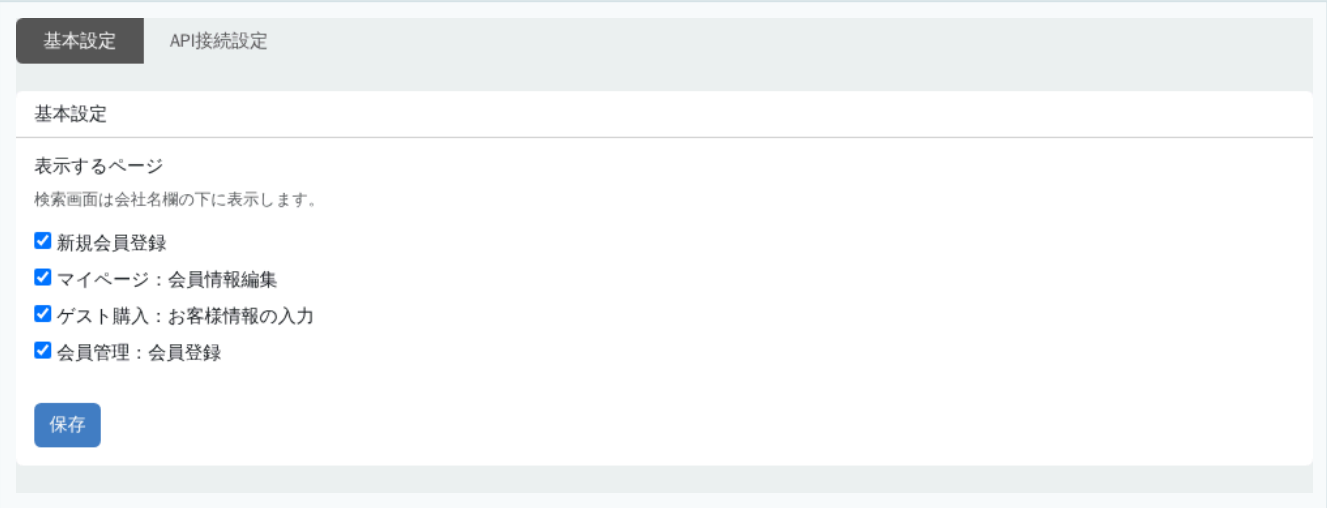
管理画面の設定　2 / 6

表示するページを選んで保存

基本設定 → 接続方式 → 接続テスト → 保存

この画面　検索を使うページのチェックを入れ、使わないページは外します。初期状態では四つすべてが有効です。

操作　「基本設定」の「保存」を押してから、次のタブへ進みます。



画面例：EC-CUBE 4.3.1-p1／0.1.0 候補版。

操作後の状態　選んだページの会社名欄の下に検索の入口が表示されます。この保存は表示ページの設定だけを更新します。画面例は四つすべてを有効にした状態です。

管理画面の設定　3 / 6

API 接続方式を選ぶ

基本設定 → 接続方式 → 接続テスト → 保存

この画面　「API接続設定」を開きます。テスト用サービスか、自分の国税庁アプリケーションIDを利用する方式を選びます。

操作　動作確認には「テスト用サービスを利用」を選べます。店舗で追加の認証情報を入力する必要はありません。



画面例：EC-CUBE 4.3.1-p1／0.1.0 候補版。

操作後の状態　テスト用サービスはテストと短期の移行用です。正式運用には自分の ID を準備します。この時点では接続方式は保存されていません。

管理画面の設定　4 / 6

正式運用の ID を設定する

基本設定 → 接続方式 → 接続テスト → 保存

この画面　自分の ID を使う場合は「自分の国税庁アプリケーションIDを利用」を選び、発行された 13 文字の半角英数字を入力します。テスト用サービスで確認する場合は、この手順は不要です。

操作　ID を入力し、次の接続テストで確認します。画面例には実際の ID を入力していません。



画面例：公開デモ。実際のアプリケーションIDは掲載していません。

操作後の状態　新しい ID は「保存」を押したときだけ保存します。設定済みの ID は再表示されず、空欄で保存すると既存の ID を保持します。

管理画面の設定　5 / 6

検索結果と接続成功を確認

基本設定 → 接続方式 → 接続テスト → 保存

この画面　同じ画面の「接続テスト」で、法人番号または会社名を入力して確認します。法人番号の例は 1010001112577 です。

操作　法人番号欄の「確認」、または会社名欄の「検索」を押します。会社名検索では候補から会社を選択します。



画面例：EC-CUBE 4.3.1-p1／0.1.0 候補版。

操作後の状態　接続成功と対象の会社情報を確認します。画面例はテスト用サービスで成功した結果です。接続テストでは設定や会員・注文の情報を保存しません。

管理画面の設定　6 / 6

接続設定を保存して店舗画面で確認

基本設定 → 接続方式 → 接続テスト → 保存

この画面　テストで成功を確認したら「API接続設定」の「保存」を押します。各タブの保存は、そのタブの項目だけを更新します。

操作　設定ページを開き直して接続方式を確認し、表示を有効にした店舗ページでも検索と反映を試します。



画面例：EC-CUBE 4.3.1-p1／0.1.0 候補版。

操作後の状態　接続テストの成功だけでは設定完了になりません。「保存」と、対象フォームでの動作確認まで行って完了です。

店舗画面：会社名から検索　1 / 6

会社名と住所が未入力の状態

会社を選び、住所は必要な場合だけ反映します

この画面　新規会員登録の会社名欄と住所欄を確認します。会社名欄の下に検索の入口があります。

操作　「会社名・法人番号から検索」を押して検索画面を開きます。



画面例：公開 Demo／EC-CUBE 4.3.1-p1／プラグイン 1.0.0。

操作後の状態　会社名で検索する欄と、法人番号で検索する欄が表示されます。この時点で登録フォームの値は変わりません。

登録フォームの状態

会社名	郵便番号	都道府県	市区町村	番地
未入力	未入力	未選択	未入力	未入力

店舗画面：会社名から検索　2 / 6

会社名を入力して候補を検索

会社を選び、住所は必要な場合だけ反映します

この画面　「会社名で検索」に会社名を 2〜80 文字で入力します。例では「日本郵便株式会社」を使います。必要なら都道府県で絞り込みます。

操作　「検索」を押し、候補の会社名、法人番号と所在地を確認します。



画面例：公開 Demo／EC-CUBE 4.3.1-p1／プラグイン 1.0.0。

操作後の状態　候補が表示されます。検索しただけでは会社名や住所の入力欄は変わりません。候補は 1 ページ最大 20 件です。

登録フォームの状態

会社名	郵便番号	都道府県	市区町村	番地
未入力	未入力	未選択	未入力	未入力

店舗画面：会社名から検索　3 / 6

会社名だけを入力欄へ反映

会社を選び、住所は必要な場合だけ反映します

この画面　同じ名前の会社がある場合は、所在地と法人番号を照らし合わせて対象の会社を選びます。

操作　正しい候補の「選択」を押します。



画面例：公開 Demo／EC-CUBE 4.3.1-p1／プラグイン 1.0.0。

操作後の状態　会社名欄に「日本郵便株式会社」が入ります。住所欄はまだ変わりません。入力済みの住所をそのまま使うこともできます。

登録フォームの状態

会社名	郵便番号	都道府県	市区町村	番地
日本郵便株式会社	**未入力**	**未選択**	**未入力**	**未入力**

店舗画面：会社名から検索　4 / 6

登記所在地を使うか確認

会社を選び、住所は必要な場合だけ反映します

この画面　選択した会社の法人番号と登記所在地をプレビューで確認します。登記所在地と実際に登録したい住所が一致するか確認してください。

操作　登記所在地を使う場合は「住所を反映」を押します。別の住所を使う場合は、住所欄を手入力します。



画面例：公開 Demo／EC-CUBE 4.3.1-p1／プラグイン 1.0.0。

操作後の状態　住所を反映する操作を選ぶまで、登録フォームの住所は維持されます。

登録フォームの状態

会社名	郵便番号	都道府県	市区町村	番地
日本郵便株式会社	未入力	未選択	未入力	未入力

店舗画面：会社名から検索　5 / 6

郵便番号と住所が入力された状態

会社を選び、住所は必要な場合だけ反映します

この画面　住所を反映すると、郵便番号、都道府県、市区町村、番地がそれぞれの欄へ入ります。

操作　入力された各項目を確認し、建物名や部署など必要な情報を調整します。



画面例：公開 Demo／EC-CUBE 4.3.1-p1／プラグイン 1.0.0。

操作後の状態　例では郵便番号 1000004、東京都、千代田区、大手町２丁目３番１号が入力されています。反映後も手入力で修正できます。

登録フォームの状態

会社名	郵便番号	都道府県	市区町村	番地
日本郵便株式会社	1000004	東京都	千代田区	大手町２丁目３番１号

店舗画面：会社名から検索　6 / 6

通常の登録・購入手順へ進む

会社を選び、住所は必要な場合だけ反映します

この画面　検索と反映は入力を補助する操作です。この操作だけで会員登録や注文が完了することはありません。

操作　氏名、メールアドレスなど残りの項目を入力し、EC-CUBE の通常の確認・登録手順へ進みます。



画面例：公開 Demo／EC-CUBE 4.3.1-p1／プラグイン 1.0.0。

操作後の状態　最終確認したフォームの内容が通常の登録・購入処理に使われます。法人番号は検索と候補確認にだけ使用し、会員情報や注文には保存しません。

登録フォームの状態

会社名	郵便番号	都道府県	市区町村	番地
日本郵便株式会社	1000004	東京都	千代田区	大手町２丁目３番１号

店舗画面：法人番号から検索　1 / 4

検索画面を開く

会社を選び、住所は必要な場合だけ反映します

この画面　会社名と住所が未入力のフォームで検索の入口を開き、「法人番号で検索」を使います。

操作　有効な 13 桁の法人番号を入力します。例では 1010001112577 を使います。



画面例：公開 Demo／EC-CUBE 4.3.1-p1／プラグイン 1.0.0。

操作後の状態　番号を入力しただけでは、登録フォームの会社名や住所は変わりません。

登録フォームの状態

会社名	郵便番号	都道府県	市区町村	番地
未入力	未入力	未選択	未入力	未入力

店舗画面：法人番号から検索　2 / 4

検索結果を確認

会社を選び、住所は必要な場合だけ反映します

この画面　法人番号欄の「検索」を押し、例の 1010001112577 に対応する会社名と登記所在地を確認します。

操作　対象の会社に間違いがなければ「選択」を押します。



画面例：公開 Demo／EC-CUBE 4.3.1-p1／プラグイン 1.0.0。

操作後の状態　検索結果の表示だけでは、登録フォームの会社名と住所は変わりません。

登録フォームの状態

会社名	郵便番号	都道府県	市区町村	番地
未入力	未入力	未選択	未入力	未入力

店舗画面：法人番号から検索　3 / 4

会社名だけを反映

会社を選び、住所は必要な場合だけ反映します

この画面　「選択」を押すと会社名が入力欄に入ります。登記所在地はプレビューに残ります。

操作　登録したい住所と登記所在地を照らし合わせます。



画面例：公開 Demo／EC-CUBE 4.3.1-p1／プラグイン 1.0.0。

操作後の状態　会社名欄だけが変わります。住所欄は入力済みの値を含めて維持されます。

登録フォームの状態

会社名	郵便番号	都道府県	市区町村	番地
日本郵便株式会社	**未入力**	**未選択**	**未入力**	**未入力**

店舗画面：法人番号から検索　4 / 4

必要なら住所を反映

会社を選び、住所は必要な場合だけ反映します

この画面　登記所在地を利用する場合に「住所を反映」を押します。

操作　郵便番号、都道府県、市区町村、番地を確認し、必要に応じて修正します。



画面例：公開 Demo／EC-CUBE 4.3.1-p1／プラグイン 1.0.0。

操作後の状態　住所を反映すると各住所欄に値が入ります。会社名だけ使う場合は住所反映を押さずに進めます。

登録フォームの状態

会社名	郵便番号	都道府県	市区町村	番地
日本郵便株式会社	**1000004**	**東京都**	**千代田区**	**大手町２丁目３番１号**

最後に

利用するページと確認事項

検索結果を確認し、通常の登録・購入操作まで進めます

新規会員登録

会社名欄の下から検索します。反映後は氏名・メールアドレスなどを入力し、通常の登録手順へ進みます。

マイページ

会員情報編集で利用できます。会社名だけを変える場合は住所反映を押さず、入力済みの住所を維持できます。

ゲスト購入

お客様情報の入力で利用できます。検索や反映だけで注文は確定しません。

管理画面の会員登録・編集

会員管理で利用できます。反映後に内容を確認し、通常の保存操作を行います。

反映前後に確認すること

取得される住所は登記所在地です。登録したい住所と異なる場合は手入力で修正してください。法人番号は検索・候補確認に使い、会員情報や注文には保存しません。検索が使えない場合も会社名と住所を手入力して進められます。

店舗画面の詳しい使い方 ↗
管理画面の詳しい設定 ↗
困ったとき ↗